

平成11年度の主な事業を紹介します

第4次長期総合計画の8つの柱を基本とし、「生活者主体のまちづくり」の実現を目指す4つのコンセプトにより、市民参加型・市民提案型のまちづくりを推進します。

- 1 地域創造・市民が主役のまちづくり**
- 2 人は地域の宝・子どもたちの笑顔が光るまちづくり**
- 3 温故知新・時の重さが実感できるまちづくり**
- 4 自立のネットワーク・生きがいを持てるまちづくり**

「健康でいきいきと暮らせる長寿の社会」

- 訪問入浴サービス派遣事業（夏期巡回派遣増） 1,339万4千円
長期寝たきり老人宅などに入浴車を巡回派遣し、定期的に入浴していただきます。
また、特に需要の多い夏期に派遣回数を増やし、快適な生活の充実を図ります。
- 介護保険制度導入準備事業 2,774万円
平成12年4月より実施される「介護保険制度」にスムーズなサービス対応ができるよう介護保険事業計画策定・介護支援専門員研修などの準備を進めます。
- 保健・福祉センター建設事業 14億3,051万6千円（平成10～11年度継続）
市民の健康の保持と増進、福祉の充実と向上を図るために、保健・福祉・医療の連携がとれる保健・福祉活動の拠点として平成12年度開設を目指し、建設します。

「自己実現を支援する文化・学習・スポーツ」

- スクールカウンセラー・心の教室相談員活用調査事業 574万4千円
中学生の心の問題に対し、臨床心理の専門家や教員OBを各学校に配置し、相談を受け、実践的な調査研究を行います。
- 谷村第二小学校屋内運動場建設事業 1億2,700万円
さようあい老朽・狭隘化した谷村第二小学校体育館を、新たに建設するための用地を取得します。
- 都留文科大学新図書館建設事業 3億8,771万9千円
市民に開かれた大学を目指し、手狭になった図書館を新たに建設するため、用地取得と基本設計を行います。
- 都留文科大学大学院比較文化専攻設置準備事業 410万2千円
平成12年度開設予定の、大学院文学研究科比較文化専攻の設置準備を行います。
- 郷土博物館特別展・企画展事業 1,272万5千円
4月に開館する「ミュージアム都留」で、開館記念特別展「八朔祭と葛飾北斎展」と、企画展を行います。
- 青少年プラン策定事業 195万円
青少年意識調査を基に、家庭・地域・行政の連携による、青少年の健全育成を目指した「青少年プラン」を策定します。

「新しい時代を支える社会基盤」

- 温泉施設建設事業 2億3,161万1千円（平成11～12年度継続）
温泉利用計画に基づき、平成12年度オープンを目指し、温泉施設を建設します。
- 総合運動公園建設事業 5億1,128万円
継続事業で取り組んでいる、総合運動公園の陸上競技場メインスタンドなどを建設します。
- 道路橋梁維持・新設改良事業 1億5,166万8千円
市民の交通の利便と安全を確保するため、道路基盤の整備を行います。
- 河川改修事業 1億5,892万3千円
災害を未然に防止し、景観を考慮した河川・水路の整備を行い、生活環境の保全を図ります。